



空き店舗をアトリエにして創作活動に励む大学生

## 定住促進に向けて

8月から9月にかけて、東京などの大学生が市内の空き家で生活しながら、空き店舗をアトリエにして創作活動を行いました。

これは、市が実施する「島原体験シェアハウス事業」（旧店舗と空き家を活用した短期滞在型）に、3校の大学から総勢15人の大学生が夏休みを利用して、参加したものです。

参加した学生たちは、油絵などを描きながら、アトリエを訪れる市民らと交流するとともに、精霊流しなどのイベントにも参加するなどして、島原での生活を満喫しました。

市では、交流人口の増加や将来的な定住促進に向けた取り組みを、今後も継続していく予定です。

### 目次

島原都市計画マスタープラン（案）	2
マイナンバー（個人番号）	3
ジュニアスポーツ振興事業	4
「コミュニティ助成事業」ほか	5
島原市職員の給与などを公表します	6
インフルエンザ予防接種	9
島原半島ツーデーマーチほか	10
九州・沖縄スクイザミットほか	11
まちかどウォッチング	12
島原半島世界ジオパーク	13
しまばら子育て情報	14
ふるさと再発見、クローズアップ	15
保健センターだより	16
公民館こうぞじょうほう	18
くらしの情報	19